

安全標語「安全作業の第一歩 事前に足腰ストレッチ」 南部会員 鈴木 政勝

理事会・評議員会開催

平成十八年三月二十二日に平成十七年度第二回理事会・評議員会が開催され、平成十七年度補正予算、平成十八年度事業計画、平成十八年度予算等が承認されました。



平成十八年度事業計画と収支予算

○事業実施計画

事業実績の拡大と逼迫した財源確保を中心的課題とした事業の展開を図ります。主な事業は次のとおりです。

一 会員の増強と育成

市広報等への記事掲載をはじめ各種行事や施設等での印刷物の配布を積極的に行います。

また、会員によるチラシの配布と会員の増強と就業開拓を目指した『声かけ運動』を推進します。

二 技能講習会の充実

会員確保や就業を支援するため技能講習会の実施科目の見直しを行い、内容の充実を図ります。

- ・警備
- ・緑樹管理
- ・パソコン（実技応用編）
- ・介護（ホームヘルパー二級）
- ・接遇
- ・植木
- ・ハウスクリーニング
- ・子育て支援
- ・調理（高齢者向け）

三 就業機会の拡大・受注の開拓

出来るだけ多くの会員に仕事を提供するため、新たに「子育て支援講習会」を実施するとともに就業意識調査のアンケート結果を踏まえ、適用職種範囲の拡大を図ります。また、「就業機会創出員」を配置し、就業開拓に努めます。

四 安全・適正就業の対策の推進

今年度は、屋外軽作業を中心とした就

業現場を巡回し、安全・適正就業について指導を行うとともに、各種講習会、研修会を実施し、事故防止と意識の高揚に努めます。

五 財政基盤の強化等

円滑な事業運営を行うため、事務経費の削減に取り組むとともに、財政基盤を強化するため、事務費率のアップや会員登録手数料徴収等の改革に取り組みます。

○平成十八年度収支予算

事業実施計画の実施に伴う今年度の収支予算については次のとおりです。

収入の部			
科 目	当初予算額	前年度予算額	増減△
1 基本財産運用収入	47	47	0
2 事業収入	686,274	637,770	48,504
3 補助金収入	106,318	99,608	6,710
4 寄付金収入	1	1	0
5 雑収入	51	61	△10
6 借入金収入	44,001	25,001	19,000
7 特定預金取崩収入	2	2	0
当期収入合計(A)	836,694	762,490	74,204
前期繰越収支差額	1,000	1,000	0
収入合計(B)	837,694	763,490	74,204

支出の部			
科 目	当初予算額	前年度予算額	増減△
1 事業費	648,920	596,647	52,273
2 管理費	141,209	138,337	2,872
3 借入金返済支出	44,001	25,001	19,000
4 特定預金支出	3,064	3,005	59
5 予備費	500	500	0
当期支出合計(C)	837,694	763,490	74,204
当期収支差額(A)-(C)	△1,000	△1,000	0
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0

財政基盤の強化に向けた 事業見直しと改革について

センター事業の実績は順調に伸びていますが、実績の大部分は配分金として就業会員に支払われています。一方、この事業を運営するための財源は配分金等の額の5%の事務費と、国等からの補助金で賄われています。

事業運営のための経費は人件費、保険料をはじめ機材購入、運搬車両の維持、施設維持管理等々に使用されていますが、国等からの補助金が年々減額し、事業運営に支障が生じています。

そこで、センター事業の安定した運営を目指して、「事務事業適正化推進会議」を設置し、主に次のような事項を決定、及び検討してるところです。

- ・決定した事項
- 1 現行5%の事務費率を十月一日から8%にアップ
- 2 表具作業におけるセンター事務所作業室内での作業を十月一日から廃止
- ・検討中の事項
- 1 会員登録・登録更新時における手数料の徴収
- 2 植木作業等における道具運搬及び運搬業務の見直し

今後これらの検討状況について、逐次お知らせしますが会員の皆様の御理解と御協力をお願い致します。

高齢者無料職業紹介事業

高齢者無料職業紹介事業とは、高齢者等の雇用の安定等に関する法律、職業安定法及び雇用対策法に基づくもので、現状の雇用に関係ない就業を紹介するセンターの事業とは異なり、就職の斡旋を執り行うものです。

(社福) 川崎市社会福祉協議会で実施しております同事業につきまして、三月三十一日をもって終了することとなり、当センターへ事業移管がなされ、四月一日から次の内容で業務を実施することとなりました。

制度内容

六十歳以上の方で、臨時的・短期的な雇用又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望するための求職、求人の方をを行います。

相談日・・・月曜日～金曜日

(祝祭日・年末年始は除く)

相談時間・・・午前九時～十二時
午後一時～四時

求人紹介に際しては、左記事務所にて求職登録が必要となります。(電話、FAXでの登録申込はできません。)

◎所在地 川崎区堤根34-19

川崎市シルバー人材センター内

高齢者無料職業紹介所

TEL 044-222-1592

会報編集委員会発足

シルバー人材センター事業の基本理念である自主・自立・共働・共助に基づき会員の事業運営への参加の一環のため、「財団法人川崎市シルバー人材センター編集委員会要綱」を制定し、四月一日から編集委員会を設置しました。

今後は次の委員を中心に会報に必要な情報収集等を行い、より充実した会報を作成し、多くの会員にセンター事業に理解と参加をしていただけるよう努めていきます。

会員編集委員(敬称略)

・山本 功 (南部会員)

・中島 喜代志 (中部会員)

・杉本 晃 (北部会員)

任期

平成十八年四月一日～

平成二十年三月三十一日

アンケート実施結果について

登録会員で未就業の会員千六百二十九名を対象に、就業の意思・登録した仕事の見直しなどについて、昨年十月から十一月にかけてアンケート調査を行いました。

その結果五十三・八%八百八十一名の回答があり、そのうち仕事に就きたいと回答した会員は五百二十六名でその結果、職種範囲の拡大を希望した会員には就業の提供が容ろになりました。

第二回「かわさきシニア フォーラム」参加報告

去る三月十一日(土)麻生区役所において第二回「かわさきシニアフォーラム」が開催され、当センターも出展いたしました。

このフォーラムは、シニア世代の力を地域に活かす目的で川崎市が取り組む「シニア地域活動モデル創造ワークショップ」活動の一環として、シニアの方々への有益な情報の提供のための展示と、地域の様々な課題についてのテーマディスカッションを二つの柱として開催されました。

当日は、シニア世代の皆様が多数参加され、地域問題や地域参加への関心の高さを感じられるフォーラムでありました。



安全・適正就業委員会報告

平成十七年度第二回安全・適正就業委員会が二月二十八日に本部会議室で行われ、十七年度事業報告と十八年度事業計画などについて協議されました。

十七年度は初めてこの事業に予算措置がされ、会議をはじめ就業現場の巡回・指導など安全に対する取り組みが行われました。

十八年度は重点項目として、屋外作業現場の巡回・指導を中心として行うことに決まりました。

また、前年度に引き続き「ヒヤリ・ハット事例」と「安全標語」の募集も行っていくことに決まりました。

また、自転車事故をなくすために、会員の皆様には、安全グッズ「蛍光反射自転車ホルダー」を送付しましたのでご利用下さい。

引き続き次期委員の委嘱式が行われ、次の方々が会員委員として決まりました。

任期

平成十八年四月一日から平成二十年三月

三十一日までの二年間

安全・適正就業委員（敬称略）

小島 貞勝 親松 弘明
中村 廣師 池淵 純
千装 知也 山田 穰

事務所安全・適正就業対策員（敬称略）

南部：高橋 利和 古家 誠治
中部：守谷 輝夫 奥田 實
市川 利行
北部：田宮 正夫 星野 豈義

ヒヤリ・ハット事例と安全就業に関する

標語、川柳などの募集

● 締切日 平成十八年七月末日
● 原稿には住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、ハガキ又は直接各事務所までご持参ください。（FAXも可）
● ヒヤリ・ハット事例は二百文字程度。
● 採用者には粗品を贈ります。
● 送付先（本誌タイトル右欄）
（財）川崎市シルバー人材センター事業企画部
FAX 044-221-8516



安全・適正
就業委員会

除草事業研修会

除草事業研修会を開催

センター理念をもとに除草作業の適正化と迅速かつ効率的な対応を目指して

除草事業は、家庭からの依頼が多く、希望どおりに作業ができない時季もあることから、迅速かつ効率的に対応できる体制作りが、切迫した課題となっています。また、統計的に除草作業は事故発生件数が多く、会員に安全・適正作業の重要性を認識してもらうため、去る三月二日、中小企業・婦人会館において、除草作業会員四十九名を対象に、研修会を開催しました。

① 高齢者と交通安全

県防災局交通安全対策課くらし安全指導員から、交通事故の状況等の講演がありました。

② センターの状況

事業企画部長から「センターの実績や状況」、また、「今後の実績増加のために」会員の良い仕事、的確な仕事を受注拡大につながる話がありました。

③ センターの基本理念と安全就業

事業企画部参事から、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、事務局に頼り過ぎず、会員自らの手で会員同士協力し作業を完成するように。また、安全就業について、事故例を示し説明がありました。

④ 「除草作業就業要領」

職員から仕事の紹介から、就業に関する決まりを定めた「除草作業就業要領」と、その実務に関する「基本事項（除草作業）」の説明がありました。

SP事業（2種）実施報告

●接遇講習会

（対象：放置自転車等監視業務委員会六十名）
十二月十九日午前、午後の二回に分けて中小企業・婦人会館にて実施しました。

利用者の皆さんと、よりよい関係づくりを図るのが目的で、実習を多く取り入れ、実際に現場で会員がどのように対応しているのかを発表させ、講師が講評を行いました。参加者は身近な問題と捉え、最後まで熱心に取り組まれました。



接遇講習会

●松の手入れ講習会

二月八・九日の二日間、市緑ヶ丘霊園において昨年受講した会員と希望会員の二十七名を対象に実施。松の手入れの技能向上を図るのが目的で、講師は各事務所植木班班長他五名が努め、剪定・整枝など中心に参加者は真剣に取り組まれました。受講者から「講師の『松も他の木の剪定も七・五・三でするのが基本である』との一言が大いに参考になった。松の剪定も少し自信が持てた。後は数をこなしていきたい。」との感想がありました。

●植木（初級）講習会

二月二十一日から二十四日までの四日間、川崎市立下沼部小学校において植木会員二十五名を対象に実施しました。

剪定の技能向上を図るのが目的で、講師は各事務所植木班班長他七名が指導に当たりました。植木の種類が多く、参加者には内容の充実した講習会となりました。

参加者から「樹木別の剪定方法、その他丁寧に指導してもらい、身に付いた。」との感想がありました。

松の手入れ講習会



植木（初級）講習会

平成18年度 技能講習会のお知らせ（予定）

技能を身につけ、就業の機会を広げ積極的な社会参加を促進するための技能講習会を開きます。奮って御参加下さい。

講習会名	ホームヘルパー 2級	パソコン研修 (実技応用編)	警備業務	ハウス クリーニング	子育て支援	接遇講習	緑樹管理	調 理 (高齢者向け)	植 木
日 程	7月26日(水) ~8月24日(木) (18日間)	7月3日(月) ~7月7日(金) (5日間)	8月上旬予定 (7日間)	9月予定 (1日間)	9月予定 (2日間)	10月予定 (1日間)	11月予定 (7日間)	12月予定 (1日間)	2月予定 (3日間)
場 所	川崎市 中小企業・婦 人会館	川崎市 産業振興会館	未定	未定	未定	未定	向の岡工業高 校	未定	未定
募集人員	50人	20人	25人	25人×2回	25人	50人×4回	25人	32人	25人
備 考	他に現場 実習4日間 (費用負担有り)	(費用負担有り)	(費用負担有り)				(費用負担有り)	(費用負担有り)	

*詳細については後日市政だより・シルバーかわさき等にてお知らせいたします。

会員表彰式行われる

前回の誌面で受賞者の紹介を行いました。一月二十五日、高津区役所会議室において表彰式が行われました。当日は表彰式のあと懇親会が行われ、受賞された十四名の方々から就業に当たった感想が述べられました。「慣れるまでの苦労話」や、「駐輪場での利用者のマナー」、「就業先での思い出」など和やかな式典でした。

受賞者氏名（敬称略）

南部事務所

一瀬友子・飯田幸雄・新美敬二

大橋 保・森園重治

中部事務所

大貫 郁・田村 清・上富逸三

北部事務所

志村義男・鈴木 宏・横山安市

川田富美子・大曾根仁三郎

石川主計



会員の声

「懐旧」



北部事務所
石川主計 会員

シルバー人材センターより表彰するとの報を受け、二度と表彰などと言う暗れがましい機会に巡り合わせることはあるまいと思っていたので嬉しく感謝感激でした。

三十八年の国鉄生活最初は機関工助士の二人乗務でしたが、要員削減で一人乗務に削減され、A.T.S等の保安装置も設置され随分思い切ったことをするなあと感じておりました。長かったと思った国鉄生活も過ぎて見ればあつという間でした。カメラの砲列に迎えられる特急列車。一人乗務の淋しさはありました。話し相手もなく、ひたすら移り行く闇を見つめながらの乗務でした。暁の雪の富士を眺めた思い出や、高崎線・成田線の初詣列車が思い出されます。国鉄生活を終えた後、シルバー人材センターで清掃の仕事に誘われ、月・水・金の二時間の就業にも楽しくあつという間の歳八十を迎え、幾多の人に支えられ楽しく過ごした私の人生は幸福です。終わりにシルバー人材センターの益々の発展を祈りまして、私の報告を終わりたいと思います。

「松の手入れ講習会」



南部事務所
皆川康文 会員

昨年より引き続き、技能向上を目的としたシルバー人材センター植木班の「松の手入れ」講習会が行われました。実習日は二月八日から九日の二日間。会場は高津区にある緑ヶ丘霊園で行われ、参加者は総勢二十七名となりました。

初日は天候にも恵まれ、予定どおりに実習が進み、無事に終わりました。二日目は朝から寒さと雨に悩まされましたが、各事務所毎に参加を希望された会員達が全員出席したのには驚きと、その勤勉さに感心しました。

私もセンターの植木班に参加して、どうにか発注者にも仕事に対して理解と感謝をされるようになりました。

定年を過ぎて第二の人生を送るようになったのも、シルバー人材センターのお陰と感謝の気持ちでいっぱい、毎日楽しく作業しております。

今後このような講習会を是非行ってくださることをお願いいたします。

「雪の那須高嶺温泉」



南部事務所
細谷美雄 会員

宝寿会主催による今回の旅行は、一月二十一日から二十二日で行われました。出発当日は雪。横浜駅前に沢山の旅行バスがある中、幹事さんの誘導で二十五名全員が無事乗車することができました。車中雪景色を見ながらの旅で、温泉が近くなるにつれ雪も止み青空が見え始め、これも皆様の良い心がけのお陰だと思つて嬉しくなりました。那須連邦の麓に位置する温泉に到着後、歌謡ショーを観覧。温泉に浸かった後、夕食の宴は最高に盛り上がり、時間が足りないくらい楽しいひとときでした。

翌日温泉を後にし素晴らしい雪の山々を眺めながら、早めの帰宅となりました。



自動車運転業務を希望する 方の登録を募っています

センターでは、老人福祉施設や身体障害者施設等のデイサービスで年寄りや身体障害者の送り迎えを行う送迎業務を実施しておりますが、今後、運転業務の需要が増えてくることが見込まれます。

会員の皆さんの中で、運転業務を希望する方は、お申し出ください。

就業は受注の状況に応じることになります。が特に「大型運転免許」所有者は大歓迎です。

なお、運転免許の種別は一種、二種いづれでも結構ですが、年齢は六十八歳までとさせていただきます。

希望者は次の各事務所にお問い合わせください。

● 南部事務所 (川崎・幸・中原区) 222-1550

● 中部事務所 (高津・宮前区) 822-5031

● 北部事務所 (多摩・麻生区) 980-0131

事務所だより

南部事務所 ☎222-1550

◎安全・適正就業巡回報告

三月十六日(木)

平成十七年度第一回目の巡回点検は、小島・親松両委員、高橋・古家両対策員及び事務所職員の名で、企業が運

営する駐車場及び川崎駅前駐輪場にて実施しました。

今回の結果、両施設とも安全・適正就業上、特別問題となるところは見受けられませんでした。が、就業会員に対し、加齢による諸機能低下を十分に認識し、無理をしないようアドバイスをしました。

中部事務所 ☎822-5031

◎安全・適正就業巡回報告

一月五日(日)

今回の巡回指導は、池淵委員と市川対策員がJR溝口駅周辺の駐輪場四箇所を巡回しました。

会員の服装や履物は、作業に適していましたが、現場は駅周辺という利用性のため、人や車両の往来も多く、周囲に気を配り、事故の無いように注意を促しました。

◎安全・適正就業対策会議

一月十五日(水)

第二回中部事務所安全・適正就業対策会議が開催されました。

十七年度に実施された事業報告のあと、十八年度の委員・対策委員を推薦し、次年度の委員会に対する提言を行い散会しました。

◎十八年度 行事予定

☆高津区民祭 七月下旬頃

☆ボランティア活動(清掃作業)

☆川崎市市制記念花火大会の翌日

☆宮前区民祭 十月中旬頃

北部事務所 ☎980-0131

◎交通安全講習会

北部事務所では、安全・適正就業事業の一環として、毎月の会員登録説明会や、班会議等で「麻生警察署交通課」並びに「神奈川県安全防災局交通安全対策課」のご協力により、交通安全講習会を実施しています。

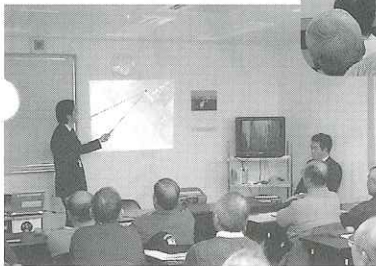
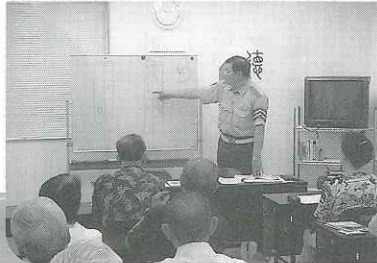
会員登録説明会

平成十七年七月～平成十八年二月までに、合計一二二名の新規登録会員が受講しました。

植木班班会議

平成十八年一月十三日(金)に開催された班会議にて、三十八名が受講しました。

交通事故例を→
参考に説明



←実際の事故映像を
検証しながら説明

配分金支払日のお知らせ

4月分から6月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

4月分	5月25日(木)
5月分	6月26日(月)
6月分	7月25日(火)

※配分金は月末で締めて翌月25日を基準に(金融機関が休日の場合は翌営業日)、指定された口座へ支払います。

人事異動 (4月1日付)

・古屋 隆夫	(新)	南部事務所長
	(旧)	事業企画部参事
・榎本 実	(新)	中部事務所主査
	(旧)	北部事務所主査
・小島 浩	(新)	総務部主任
	(旧)	中部事務所主任
・近藤 孝夫	(新)	北部事務所
	(旧)	総務部
・熊谷 広平	(新)	事業企画部
	(旧)	北部事務所
・町田 哲男		退職 (3月31日付)
	(旧)	南部事務所長

◎川崎区相談室の移転について

川崎区役所内にある「シルバー人材・いきいき相談」の窓口が、去る三月十三日(月)三階から二階(別館)へと移転しました。

御来所される方は、区役所一階の案内にてご確認下さい。

なお、電話番号につきましては変更ありません。